

■履修モデル 中学英語 高校英語

区 分	必要 単位数	種 別	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次		
			春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
教育の基礎的理解に 関する科目	10	必修	* 特別支援教育	* 教職入門 * 教育心理学	* 教育原理 * 教育行政						
道徳、総合的な学習 の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相 談等に関する科目	中学:10 高校: 8	必修				* 総合的な探究の 時間の指導法 * 特別活動指導法					
					* 生徒指導論 * 進路指導論	* 教育課程の編成と ICT活用を含む教育の 方法	* 教育相談の理論と 方法				
		中学:必修			* 道徳教育指導論						
教育実践に関する科 目	中学:7 高校:5	必修							教育実習Ⅰ・Ⅱ		
									実習指導		
										教職実践演習	
教科及び教科の指導 法に関する科目	中学:28 高校:24	必修		* 英語科教育法Ⅰ	* 英語科教育法Ⅱ	* 英語科教育法Ⅲ	* 英語科教育法Ⅳ				
		必修		多文化共生論	English PresentationⅠ English PresentationⅡ 異文化コミュニケーション 英語学概論 英語音声学 英米文学概論 Intensive ReadingⅠ Intensive ReadingⅡ Tourism English						
					Advanced English Communication Academic Writing						
		選択			英文法 英語音声学演習						
					英語文学講読a 英語文学講読 b						
					英国森林文化論 国際関係学 英米文化論a 英米文化論b						
大学が独自に設定す る科目	中学: 4 高校:12	必修		介護等体験(※中学免許必修)							
		選択	教育学 道徳教育指導論(高校のみ)								
教育職員免許法施行規 則第66条の6に規定する 科目(基礎的な科目)	8	必修	外国語 情報リテラシー		憲法						
		必修			体育と健康a		体育と健康b				
		選択	AⅠと社会 セキュリティ論								

注) 1. 中学免許を取得する場合は、「介護等体験」が必修となっている。体験を実施する前年度までに「特別支援教育」を受講しておくこと。

・特別支援学校 2日間（連続して） ・社会福祉施設等 5日間（連続して） 外国語(別掲1)

2. 1年春学期に『特別支援教育』を受講し、2年次に『介護等体験』の履修が望ましい。

3. 1年次は基礎教育科目を落とさないよう履修すること。

4. * 印は、教育実習を行う前に履修しなければならない科目。

5. 語学・情報科目と教職必修科目が重なった場合、クラス変更が可能な場合があるので、教職担当教員に相談すること。

6. 短期留学推奨期間：1年次（夏季休暇、春期休暇）2年次（春期休暇）※介護等体験履修時期による

科目名	
EAP1 (Basic English)	EAP2 (Listening／Speaking)